

発行所：株式会社じほう www.jiho.co.jp本社/〒101-8421東京都千代田区猿樂町1-5-15
支局/〒541-0044大阪府中央区伏見町2-1-1

© じほう2015

オンコロジー専門のCSOサービス開始

インテリム

CROのインテリム（大阪市）は、3月からがん領域に特化したオンコロジーCSOサービス事業を本格的に始動した。すでにごん領域で営業経験のある大手製薬企業の部長級のマネジャー就任も内定しており、当面は「製薬企業オンコロジー部門の課長レベルの経験者」10人程度を採用して製薬企業に派遣する。

同事業を推進するオンコロジー事業企画部の高瀬正明部長は日刊薬業の取材に、CROとしてがん領域での臨床開発を積極的に展開してきた実績などを背景に、CSO事業では付加価値のある企画を幅広く需要側に提案すると説明。▽豊富な研修実績に基づいたMR向けオンコロジー研修企画▽治験段階からの経験に基づく適切なKOL選定と同マネジメント▽製品マーケティング戦略とコンサルテーション▽治療法や関連論文で医師と対話できるCMRを社内研修で育成し派遣▽専門医アドバイザーによる情報対応、社内講義▽販売後の安全性情報収集活動の一括実施一などの戦略を示した。プレマーケティング、MR社内研修、CMR、市販後使用成績調査、臨床研究まで、一貫した展開が可能

8/12

《著作権法に定められた範囲内でのみ利用できます》

な新しいCSOサービスが特徴だという。

同社は2011年9月から「オンコロジー専門CRA認定制度」を立ち上げ、専門性の高い治験モニターの育成を行ってきた。昨年7月に同制度を「オンコロジー・スペシャリスト&エキスパートCRA認定制度」と改称して、現在55人のスペシャリスト認定者を育成、その中から顧問の西條長宏氏（日本臨床腫瘍学会特別顧問）の口頭試問をパスした5人がエキスパートに認定されている。

また、同社の育成制度で使われる研修資材を活用した「オンコロジー研修サービス」も昨年から本格化している。基礎研修、分子標的薬、がん種別の3分野で、すでに10社を超える内外資の製薬企業（後発医薬品企業含む）から受託。年内開始予定を含めると20社近くが、このサービスを利用するという。

浮田哲州社長は「がん領域における臨床開発分野で育成してきた人材育成力を強調的に、マーケティング分野でもそのノウハウを提供していきたい。（同分野の）既存製品を持つ企業だけでなく、新規参入企業などもニーズは大きい。製薬企業内でも臨床開発部門と営業部門の連携が重視され始めたこともあり、CRA育成からスタートした当社実績は支持されると思う」と今後の展開に自信を示している。